

ネイティブ牛デオキシリボ核酸分解酵素 | RNase フリー溶液

Cat. No. NATE-0199

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

デオキシリボヌクレアーゼ I (通常 DNase I と呼ばれる) は、ヒト遺伝子 DNASE1 によってコードされるエンドヌクレアーゼです。DNase I は、ピリミジンヌクレオチドに隣接するリン酸ジエステル結合を好んで切断するヌクレアーゼであり、3' 位に自由水酸基を持つ 5'-リン酸末端のポリヌクレオチドを生成し、平均してテトラヌクレオチドを生成します。これは、一本鎖 DNA、二本鎖 DNA、およびクロマチンに作用します。□棄物管理エンドヌクレアーゼとしての役割に加えて、アポトーシス中の DNA 断片化に関与するデオキシリボヌクレアーゼの一つであると考えられています。

用途

分子生物学の□用で、RNA精製中にDNAを除去するため、ニック翻訳のためにDNAを準備するため、そしてフットプリントィング法によるDNA-タンパク質相互作用分析のために使用されます。

別名

DNASE1; デオキシリボヌクレアーゼ I; デオキシリボヌクレアーゼ-1; DNase I; 9003-98-9; EC 3.1.21.1; 膵臓 DNase; DNase; チモヌクレアーゼ; ドルナーゼ; ドルナバ; ドルナバック; 膵臓デオキシリボヌクレアーゼ; 脾臓ドルナーゼ; デオキシリボヌクレアーゼ (脾臓); 脾臓 DNase; DNAase; デオキシリボ核酸ホスファターゼ; アルカリ性デオキシリボヌクレアーゼ; アルカリ性 DNase; エンドデオキシリボヌクレアーゼ I; DNA デポリメラーゼ; 大腸菌エンドヌクレアーゼ I; デオキシリボヌクレアーゼ A; DNA エンドヌクレアーゼ; DNA ヌクレアーゼ

製品情報

種

牛

由来

牛胰臓

形態

緩衝された水性グリセロール溶液。

EC番号

EC 3.1.21.1

CAS登□番号

9003-98-9

分子量

mol wt 29.1 kDa

機能

アクチン結合; デオキシリボヌクレアーゼI活性; エンドデオキシリボヌクレアーゼ活性

単位定義

1ユニットは、反□混合物1mLあたり□分0.001のΔA₂₆₀を引き起こします。基質として子牛胸腺DNAを使用します。

保管・発送情報

保存方法

-20°C